

## 2015年度北里大学英語

### 解答

I	(17) ⑦	IV
問1	(18) ③	(36) ②
(1) ②	(19) ①	(37) ④
(2) ③	(20) ④	(38) ①
(3) ⑤	(21) ②	(39) ②
(4) ①		(40) ④
(5) ①	問2	(41) ③
	(22) ④	
問2	(23) ③	
(6) ③	(24) ①	V
(7) ③	(25) ①	ア
(8) ⑤		(42) ⑥
(9) ⑤		(43) ⑦
(10) ④	III	(44) ②
	(26) ③	
問3	(27) ⑤	イ
(11) ①	(28) ②	(45) ⑤
(12) ⑤	(29) ③	(46) ⑩
(13) ②	(30) ①	(47) ④
	(31) ④	
	(32) ⑤	ウ
II	(33) ④	(48) ③
問1	(34) ②	(49) ⑨
(14) ⑤	(35) ⑤	(50) ⑦
(15) ⑥		
(16) ⑧		

### 配点

(1)～(50) 各々2 計100

## I

### 和訳

顔面がピクピクけいれんすること、頭部の突然のけいれん動作、まばたき、奇声をあげる、咳払いをする。これらはすべてトゥレット症候群 (TS)、コントロールできない身体的で声帯のけいれんによって特徴付けられる神経障害の症状である。

TS の正確な原因はわかっていない。トゥレット症候群 (TSA) 学会によると、それは神経伝達物質ドーパミンの異常代謝から発生するという証拠がある。セロトニンのような他の神経伝達物質も関係していると考えられている。また別のもっとよく知られている神経系の病気、パーキンソン病は脳でドーパミンの量と関係していると考えられている。

トゥレット症候群について多くの誤った考えがある。最も一般的な誤った考えは、TS 患者はコントロールできない状態で卑猥な言葉を大声で言うことである。実際には、汚言症として知られているが、抑えきれずに悪態を付いたり、人種差別発言したりする症状を持つのは、たったの 15% の TS 患者である。症状は実際、ものすごく軽いものからものすごく重いものまでのある範囲におさまる。多くの症例があまりにもはっきりしていない為、何年もの間それらは診断されないままになる。人によって大きく異なる傾向があるので、TS の『真実』を把握するのは難しい。例えば、トゥレット症候群の顔面けいれんとひきつりは『不随意』と分類されるが、その言葉は混乱を招くことがある。一時的にその症状をコントロールできる TS 患者もいるからである。(後でそれらを『発散させる』為の時間と場所を探し求めなくてはならないけれども・・・)

メディアは、コントロールできない悪態をつくような、あまり一般的でない TS の症状をセンセーショナルに報道することで知られており、その病気とその病気を持つ人々を本当に理解することを一層困難にしている。パーキンソン病と違って、TS にはこの障害を公表して治療法を研究する為の資金を集める活動をするマイケル J フォックスやモハメド・アリのような注目を集める支持者がいないのである。多くの TS 患者にとって、これらのメディアで不適切な情報はこの病気と共に生きていることの現実を映していない。

しかしメディアにおける TS の描写を通して、専門家間でさえも意見の食い違いがある。例えばトゥレット症候群学会は、Fox テレビドラマシリーズ『アリーマイラブ』でアン・ヘッシュによって演じられた TS の女性患者の描写を称賛している。TSA は彼らの一年に一度のハリウッド祭でこのショーのプロデューサー、デービッド E ケリーを高く評価している。ケリーは他の二つのショー番組、『シカゴ・ホープ』と『ザ・プラクティス』でも同様に TS を題材にした話をうまく組み入れた。コックス・ニュース・サービスは、TSA における医学と科学番組のディレクターが、その描写は公平かつ正確で好意的であったと言っていると伝えた。賛同していない人たちもいる。TS 患者の子供を持ち、情報提供ウェブサイトを立ち上げたある母親は、TS のけいれんを過失致死と関連付けているとして、アリー

マイラブと TSA を批判した。問題となっているショーにおいて、トゥレット症候群の登場人物が、運転中にコントロールできない足のけいれんを起こし誤ってボーイフレンドを轢いてしまうのである。彼女が言うには、このシナリオはありえないし TS 患者に対するひどい仕打ちである。

この映画『ザ・チックコード』もまた TS 患者のストーリーである。この疾患の好意的で正しい描写しているものとしてほぼ例外なく称賛されている。その映画はマイケルウォルフの一生からアイデアを得ている。ウォルフは、以前アーセニオホールショーの音楽ディレクターであったが、ツアーやレコーディング経験のあるジャズピアニストである。彼もまたトゥレット症候群をもっている。その半自伝的な脚本は、女優ポーリィドリエイパー（実生活での妻）によって書かれ、TS 患者であり才能あるジャズピアニストの 12 歳の子供に焦点をあてている。その映画は、TS 患者とその家族を含めてその疾患にもっとも近い人々によって拍手喝采されている。

そうするとやっぱりトゥレット症候群の世界においてマイケル J フォックスのような人がいるのかもしれない。

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

- jerks 「けいれん動作」
- yelp 「奇声をあげる」
- clear of the throat 「咳払いをする」
- symptom 「症状」
- Tourette Syndrome 「トゥレット症候群」 \*チック症を伴う神経組織の病気, 3~10 歳で発症する, ADHD 障害を伴うことが多い
- involuntary 「不随意の, コントロールできない」
- dopamine 「ドーパミン」 \*Dopamine is in charge of information related to pleasure. ポジティブな気持ち・意欲などをもたらす神経伝達物質
- abnormal metabolism 「異常代謝」
- serotonin 「セロトニン」 \*Serotonin regulates mood, impulse and memory. 気分や衝動, 記憶を管理し, 充足感などをもたらす神経伝達物質
- neurological disease 「神経系の病気」
- misconception 「誤った考え, 誤解」
- yell out obscenity 「卑猥な言葉を大声で言う」
- uncontrollably 「抑えきれずに」
- shout of curses and racial slur 「悪態を付いたり, 人種差別発言したりする」
- very mild to quite severe 「軽症から重症まで」 \*一般的に病気を程度分けすると, mild 「軽症」, moderate 「中等症」, severe 「重症」となる
- go undiagnosed 「診断されずに過ごす」

- twitch 「ひきつり」
- for a time 「当面は, 一時的に」
- seek a time and a place 「時間と場所を探し求める」
- high-profile advocate 「目立つ態度で影響を与えて支援する人」
- publicize 「公表する」
- raise money 「資金を調達する」
- seek a cure 「治療法を研究する」
- representation in the media 「メディアで表現すること」
- reflect the reality 「現実を映す」
- there is disagreement 「意見の相違がある」
- applaud 「拍手を送る, 称賛する」
- depiction 「描写」
- honor 「高く評価している」
- work into 「うまく組み入れる」
- storyline 「ストーリー展開」
- quote ~ as saying 「〜が〜と述べたと伝えられている」
- informative Web site 「情報提供するウェブサイト」
- associate ~ with 「〜を関連付ける」
- manslaughter 「傷害致死, 過失致死」 ⇔ murder 「意図的な殺人」
- do a disservice to 「人にひどい仕打ちをする」
- be inspired by 「〜からアイデアを得ている」
- a gifted jazz pianist 「才能のあるジャズピアニスト」
- after all 「やっぱり」

#### 問1 (1) ②

stem from 「引き金となって〜から生じる」という意味である。It stems from the abnormal metabolism of the neurotransmitter, dopamine. 「それ(トゥレット症候群)は, 神経伝達物質のドーパミンの異常代謝から発生する」 e.g. The most chronic diseases stem from life style issues. 「慢性病のほとんどは生活習慣の問題点から発生する」

#### (2) ③

独立分詞構文になっている。There are many misconceptions about Tourette Syndrome, the common being that people with TS yell out obscenities uncontrollably. 「最も一般的なものは, TS患者はコントロールできない状態で卑猥な言葉を大声でいうことであるが, トウレット症候群について多くの誤った考えがある」という意味になる。the common が意味上の主語になっている。that 以下は補語である。

(3) ⑤

tend to vary a lot from person to person 「人によって大きく異なる傾向がある」という意味である。tend to の後は、動詞の原形である。

○vary 「異なる」

(4) ①

making it even harder for people to truly understand the disorder and those who have it 「その病気とその病気を持つ人々を本当に理解することを一層困難にしている」という意味である。even は、比較級を強めている。

(5) ①

the show in question 「問題になっているショー」という意味である。

○in question = that is being discussed

問2 (6) ③

spectrum 「(変動するものの) 範囲」を表わす。

○habitat 「生息地」, ○outburst 「爆発」, ○orange 「範囲」, ○swelling 「誇張」

(7) ③

inaccurate = not exact or accurate ; with mistakes 「正確でない, 誤りがある」という意味である。

○helpful 「役に立つ」, ○faulty 「誤った, 欠陥のある」, ○reliable 「信用できる」, ○unavailable 「利用できない」

(8) ⑤

annual = happening or done once every year 「年一回の」という意味である。

○yearly 「年一回の」

(9) ⑤

scenario = a written outline of what happens in a film 「シナリオ」と意味であるが impossible につながる言葉を選ぶならば, situation が適切である。

○misfortune 「不幸」, ○situation 「状況」

(10) ④

本問では, hail = describe something as being very good or special 「認められる, もては

やされる」という意味である。e.g. The conference was hailed as a great success. 「会議は大成功として認められた」 The expedition was widely hailed as a success. 「遠征は成功として広くもてはやされた」

○adapt 「適合させる」, ○blame 「とがめる」, ○exclude 「除外する」, ○praise 「称賛する, ほめる」, ○ridicule 「ばかにする」

### 問3 (11) ①

① 「トゥレット症候群の原因は、パーキンソン病のような他の神経系の病気と関係していることもあり得る」第2段落第2～4文に述べられている内容と合致する。

② 「トゥレット症候群患者は一時的に顔面けいれんとけいれん動作の徴候を意識的に遅らせることができる」第3段落の最後に不一致である。

③ 「トゥレット症候群患者の50%以上は汚言症を示す」第3段落第2文に一致しない。

④ 「トゥレット症候群患者は、例えばコントロールできない悪態（ののしる言葉）をわめくような目に見える症状を、全然示さない」第3段落第1文に一致しない。

⑤ 「トゥレット症候群患者は、かなり深刻なので、傍観者はたいてい彼らに気が付く」第3段落第4文に一致しない。

○onset 「徴候」, ○bystander 「傍観者」

### (12) ⑤

① 「トゥレット症候群学会はテレビシリーズ、アリーマイラブでTSを持つ登場人物の描写を良いと思った」第5段落第2文に述べられている。

② 「『ザ・チックコード』素晴らしいジャズピアニストであるTSのある子供の映画である」第6段落第5文に述べられている。

③ 「『ザ・チックコード』の中でTSを持つ登場人物の描写は公平で好意的であると批評家は一般的に賛成した」第6段落第1文に一致する。

④ 「テレビシリーズ、アリーマイラブは、TSの症状と過失致死を関連付けていることで批判された」第5段落第7文に一致する。

⑤ 「テレビシリーズ、アリーマイラブは意図的に彼女のボーイフレンドを引いて殺すというTSを持つ登場人物を描写した」第5段落第8文にはmanslaughterと書かれているので一致しない。

### (13) ②

① 「マイケル J フォックスは、パーキンソン病の支援者だけでなく、トゥレット症候群のキャンペーンを行っている」

② 「パーキンソン病との闘いを支援する為に、意識を高め、資金を集めるマイケル J フォックスように、他にも有名人がTSの支援者になることもあるかもしれない」

③「マイケル J フォックスは人々に TS をもっとよく理解する為のキャンペーンに参加することになった」

④「『ザ・チックコード』の中で TS の描写に納得していないのでマイケル J フォックスにそれをリメイクして欲しい人々が今でもいる」

⑤「マイケルウルフと彼の妻は、パーキンソン病の人々とその家族を支援する際に、マイケル J フォックスよりも何倍ももっと影響があるだろう」

○advocate = a person who supports or speaks in favor of a public action, ○public figure 「有名人」, ○it has been decided that ~ 「～は決まりました」, ○be convinced 「納得する」

## II

ウアドマン医師: 「ウィットィカーさん, 中にお入りください。そこで大丈夫ですか」

ウィットィカーさん: 「ありがとうございます。杖をここに置いていいですか」

D: 「もちろん。ちょっとうるさいので, (14)」

W: 「大丈夫です。最初ここに来たときに先生に処方してもらったこの新しい補聴器に慣れてきました。ほとんどノイズは遮断され, 人の話がもっとはっきり聞こえます」

D: 「それはよかったです。 (15), ウィットィカーさん」

W: 「ああ, どこから始めましょう。私の年齢になると, 後は下り坂です」 [二人は笑う]

D: 「最も (16)」

W: 「え, ちょっと恥ずかしいです。本当に」

D: 「(17)。何が起きているのか説明してもらえますか」

W: 「お分かりでしょうが, 私の両手です, ずっと震えています。このせいで多くのことができません。まただんだん悪くなっています。そしてよだれを垂らす問題もあります。本当に恥ずかしいです」

D: 「(18)あなたに」

W: 「キャシーが生きていた頃, たくさん友達がいていつも出かけていました。その楽しい生活が好きでした。食事会や映画など」

D: 「なるほど」

W: 「私はロータリークラブの会員で, クラブのチームでテニスをしていました。男子ダブルスです。キャシーはテニスが下手だった。しかしなんとか彼女はダンスならできた」 [微笑む]

D: 「よい思い出ですね」 [温かい目で患者を見る]

W: 「素晴らしい思い出です」

D: 「しばらく間をおいて」 「あなたが最近抱えている (19)」

W: 「友達ですよ, 先生。このよだれが私を悲しくさせるのです。このように友達の間を見

ることができないでしょう。これが原因でもう外に出かけられない」[下を向く]

D:「それがあなたをどんなにがっかりさせているかわかります。後でこれをコントロールする方法をみてみましょう」

W:「パーキンソン病の別の1つの症状ですよ」

D:「そうです」[間があく]「この段階で他の事をちょっと尋ねてもよいのであれば……。咳やくしゃみをすると、尿漏れを起こす人もいます。このことはあなたには起きていますか」

W:[ため息をつく]「ええ。泌尿器にもちょっと問題があります。今言おうとしていました」  
[ため息をつく]

D:わかりました。これもどうコントロールできるか話し合ひましょう。(20), ウィットイカーさん

W:「なんて言いましたか」[困惑して見える]

D:「手助けが必要なときには誰に頼むのですか」

W:「ちょうどこの道の向こうに義理の娘がいます」

D:「(21)」

W:[反抗的な口調]「いいえ。彼女にわざわざ電話しません。今は。とにかく私の息子はもはや一緒でない」

D:「近所の方たちはどうですか」

W:「ちょうど隣のマギーはいい人です。彼女は私の為に買い物をしてくれます。私が必要なこまごましたものです」

D:「福祉サービスはどうですか」[間がある]

W:「できればやってきて欲しくありません。彼らが最後に来たのは私のキャシーを連れて行きホームに入れただけではないですか。それが彼らの仕事とわかっていますが……。」[床に目をやり明らかに悲しい]

D:「彼らが提供するサービスには、あなたの生活を楽にするものがあります。例えば『食事宅配サービス』バランスのとれた食事をとることに心配する必要がなくなります」

W:「その通りです。時々疲れていてきちんと食事がつくれません。勘違いしないで下さい。料理は好きです」

D:「他にはどのように向き合っていますか。ウィットイカーさん」

W:「あまり外出しません。杖を使うのは家の周りでは大丈夫ですが、ちょっと悲しくなります」[下を向く]

D:「よかったら、先ほどの話題に戻りましょう。今日話しておきたい病気の問題はありませんか」

<出題された単語・熟語・文法・センテンス>

○ I'm getting used to ~ 「～に慣れてきました」

- hearing aid 「補聴器」
- prescribe 「処方する」
- She wasn't much of a tennis player. 「彼女はテニスが下手だった」
- my goodness 「なんとか, 本当に etc」 \*強調するときに使う
- get somebody down 「誰かを悲しくさせる」
- later on 「後で」
- cough and sneeze 「咳とくしゃみ」
- leak 「漏れる」
- urine 「尿」
- sigh 「ため息をつく」
- waterworks 「泌尿器」
- play up 「問題を引き起こす」
- I was about to mention that. 「今まさに言おうとしていました」
- call on 「頼む」
- down the road 「この道の向こうに」
- defiant tone 「反抗的な口調」
- social service 「福祉サービス」
- come round 「やって来る」
- if I can help it 「できるなら」
- Meal on Wheels 「食事宅配サービス」
- get somebody wrong 「正しく理解しない, 勘違いする」

問1 (14) ⑤

同じ文に述べられている as it's a bit noisy がヒントである。Shall I turn the fan off? 「扇風機を切りましょうか」が適切である。

(15) ⑥

So, what brings you here today 「それで今日はどうされましたか」が入る。

(16) ⑧

Why don't you start with what's been bothering you (the most?) 「(最も) 気になっていることから話してください」がふさわしい。

○bother 「悩ます」

(17) ⑦

Take your time 「ゆっくりして下さい」が入る。

(18) ③

直後の you に繋がるように考えると、How is this affecting (you?) 「これはどのように (あなたに) 悪影響をおよぼしていますか」が適切である。

(19) ①

直後のセンテンスと the problems の間に目的格の関係代名詞 which を補うとわかりやすい。And how does this relate to the problems (you've been having recently?) 「(あなたが最近抱えている) 問題にどのようにこれは関連しているのですか」が入る。

(20) ④

次のウアドマン医師の発言がヒントになっている。Now, what kind of support network do you have 「では、どんな支援のネットワークを持っていますか」が適切である。

(21) ②

次に続く会話から自然と、And you get on well with your daughter-in-law? 「では、義理の娘さんとはうまくいっているのですね」が入ることがわかる。

問2 (22) ④

④「配偶者関係については、彼の妻は先に亡くなっている」が適切である。  
○be most likely to do 「～しそうである」、○quit the job 「仕事をやめる」、○physical strength 「体力」、○marital status 「配偶者関係」

(23) ③

「この患者はウアドマン医師にすでに知られているか。どのようにわかるか」という質問に対して、③「知られている。この患者は医師が勧めた補聴器について述べているので、医師によってすでに知られている」が適切である。

○evidence 「証拠」、○patient's personal history 「患者個人の病歴」、○hearing aid 「補聴器」、○consult 「診察してもらう」、○letter of introduction 「紹介状」

(24) ①

the patient's problem has been solved before the session 「この診察の前に解決した患者の病状」は①Difficulty in hearing 「難聴」である。

②「口からよだれがでること」

③「施設などに収容される恐れ」

④「震える両手」

⑤「尿失禁」

○institutionalize「施設に入れる」, ○tremble「震える」

(25) ①

①「この医師はいくつかの場面で思いやりを見せて、親しげで、歓迎の態度で話をする」

○sensitivity = the ability to understand other people's feeling, ○considerate「思いやりのある」, ○on the whole「全体として」, ○inquiry「質問, 問い合わせ」, ○feel frustrated「いらいら感じる」, ○medical condition「病気」, ○look down on「軽蔑する」

### III

(26) ③

「腐りやすい商品の輸入税はこの二年間で8%上昇した」

主語 the import tax は3人称単数である。この二年間のことを話題しているので現在完了形になる。

○perishable goods「腐りやすい商品」, ○in the last two years「この二年間で」

(27) ⑤

「テーブルの上座に座る人が最初の乾杯の音頭を取るのは習慣である」

It is customary for 人 to do「～するのは習慣である」という意味である。

○at the head of the table「テーブルの上座に」, ○give the first toast「最初の乾杯の音頭を取る」, ○carriage「輸送, 運送」, ○casualty「大惨事」, ○coincide「同時に起こる」

(28) ②

「コストパフォーマンスの点ではインクジェットカートリッジ式プリンターは、レーザープリンターよりも劣っているといつも考えられてきた」

be considered「～とみなされる」, inferior to「～よりも劣っている」という意味である。

○in terms of「～の観点から」

(29) ③

「新しいオフィススペースでは、すべての社員の為に開かれた、保育所とトレーニング設備を特徴にしている」

feature「特色となる、～を呼び物とする」という意味である。

○facility 「施設」

(30) ①

「その会議において準備していないと思われるのを避ける為に、始まる前にこの提案を読んで下さい」

unprepared を補語と考えて、appear 「～に見える」が適切である。

○proposal 「提案」、○adapt 「適応する」、○alternate 「交互に起こる」、○achieve 「達成する」、○attach 「取り付ける」

(31) ④

「分子が同じ原子で構成される場合でさえも、その分子の科学的な特徴はそれらを構成する原子の科学的特徴とはやはり異なっている」

even when 「たとえ～でも」という意味である。

○molecule 「分子」、○identical atom 「同一の原子」、○chemical property 「科学的特性」、○nevertheless 「それでもやはり」

(32) ⑤

「成熟経済の成長率は、それが持続可能であるとみなされる為には、年率 4～5%を超えるべきではない」

regard A as B の受身の形になっている。sustainable 「維持できる」は形容詞である。

○rate of growth 「経済成長」、○mature economy 「成熟経済」

(33) ④

「薬を飲めば飲むほど、気分が悪くなる」

the more ~, the worse ~の形になる。「～すればするほど～になる」という比較級を使ったフレーズである。

(34) ②

「その回復計画の為に、両方の会社が等しい金額を払うという妥協に至った」

companies が複数形であるから、形容詞 both が適切である。

○reach a compromise 「妥協に至る」、○amounts 「金額」、○restration project 「回復計画」

(35) ⑤

「学生たちは、彼らが留学プログラムで得たいいくつかの履修単位が彼らの大学に移行でき

ないと知ってがっかりした」

will not be transferable to 「～に移行できない」という意味である。

○credit 「大学での修得単位」, ○study-abroad 「留学プログラム」 transfer 「移転する」,

○transferable 「移行可能な」

#### IV

##### (36) ②

「ちゃんとしている人でも友人にさえ言いづらいいくつかの秘密をもっている」

○decent = honest and fair, treating people with respect 「ちゃんとした, きちんとした」,

○proud 「誇り高い」, ○respectable 「立派な」, ○suspicious 「疑わしい」, ○tragic 「悲劇

的な」, ○vulgar 「低俗な」

##### (37) ④

「ローマ人はジュリアス・シーザーの統治下にケルト人を力づくで征服した」

○subdue = to bring somebody/something under control, especially by using force 「征服

する」, ○abandon 「見捨てる」, ○befriend 「友となって助ける」, ○conquer 「征服する」,

○cooperate 「協力する」

##### (38) ①

「予算をしっかりと削減する為、あらゆる努力がなされた」

○substantially = very much, a lot, considerably 「かなり」, ○insignificantly 「わずかに」,

○proportionately 「釣り合って」, ○unfortunately 「不幸にも」, ○vainly 「無駄に」

##### (39) ②

「明日は降ったりやんだりのにわか雨が予想されるが、予定通りスポーツフェスティバルを開催します」

○intermittent = stopping and starting often over a period of time, but regularly 「断続的

な」, ○occasional 「時折の」, ○instantaneous 「瞬間的な, 即座の」, ○slight 「わずかな」

##### (40) ④

「突然の光の増加に直面すると、目の瞳孔は本能的に収縮する」

○pupil 「瞳孔, 瞳」, ○instinctively 「本能的に」, ○confronted by ~ 「～に直面する」,

○contract = become less or smaller 「収縮する」, ○discharge 「排出する」, ○expand 「広

がる」, ○shrink 「縮む」, ○twinkle 「きらきら光る」

(41) ③

「その家はマッシュルームとベリーが豊富な美しい森に囲まれていた」

○abound in = to have something in great numbers or quantities, 「豊富である」, ○feed on 「～によって与えられる」, ○harmed by 「被害を受ける」, ○in need of 「～を必要として」, ○short of 「不足して」

V

(ア) 42 - ⑥ 43 - ⑦ 44 - ②

food と to categories such (as ~)は、最初に埋まるだろう。次にこの長いセンテンスの主語と動詞を考えなくてはならないが、bar chart「棒グラフ」、compares「比較する」、allocated ~ to「～に割り当てる」に限定される。how S+V「どのように SV」がポイントである。

The **bar chart compares how** consumers in the United States, Canada, the United Kingdom, and Japan **allocated different shares of total expenditures to categories such as food, housing, and transportation** in 2009. 「この棒グラフは、アメリカ、カナダ、UKそして日本の消費者が2009年における全支出の異なる割合を食費、住宅費、交通費のようなカテゴリーにどのように割り当てたか比較している」

○share of expenditures for selected categories「選ばれたカテゴリーに対する支出の割合」

(イ) 45 - ⑤ 46 - ⑩ 47 - ④

except, along with ~, than, on the other hand, のような前置詞やフレーズを先に埋めていく。次に housing における各国の支出の特徴をみていくとある程度まで埋まるだろう。

According to the data, housing was **the largest** expenditure component **except** in Japan.

The housing share of total expenditures, **along with the health care share**, was **higher** in the United States **than** in Canada, the United Kingdom, and Japan. **On the other hand**, American had **the lowest food and clothing shares** among all four countries. 「このデータによれば、日本を除いて住宅費が最も大きい支出項目であった。医療費の割合と共に全支出における住宅費の割合は、カナダ、UK、日本よりもアメリカの方が高い。一方アメリカは、すべての4国の中で食費と衣類に関する費用が最も低かった」

(ウ) 48 - ③ 49 - ⑨ 50 - ⑦

whereas, above が先に埋まるだろう。動詞 spent に注目して文中の on food に繋がるようにする。Among the countries compared, Canada had the **highest clothing and transportation shares**, and Japan had the **highest food share**. As the data indicates,

Japanese consumers **spent 22% of their total expenditures** on food, **whereas** Canada had **the second lowest food share**, a little **above** the United States. 「比較されているこれらの国の中で、カナダは衣服に関する費用と交通費が最も高い割合を占める。日本は最も高い食費の割合を占める。このデータが示すように、日本の消費者は食べ物に全支出の 22%を食品に費やしている。一方カナダはアメリカよりわずかに上であるが、食費の割合は二番目に低い」

<出題された単語・熟語・文法>

- jerks 「けいれん動作」
- yelp 「奇声をあげる」
- clear of the throat 「咳払いをする」
- symptom 「症状」
- Tourette Syndrome 「トゥレット症候群」
- involuntary 「不随意の、コントロールできない」
- neurological disease 「神経系の病気」
- misconception 「誤った考え、誤解」
- yell out obscenity 「卑猥な言葉を大声で言う」
- uncontrollably 「抑えきれずに」
- very mild to quite severe 「軽症から重症まで」
- go undiagnosed 「診断されずに過ごす」
- twitch 「ひきつり」
- for a time 「当面は、一時的に」
- seek a time and a place 「時間と場所を探し求める」
- high-profile advocate 「目立つ態度で影響を与えて支援する人」
- publicize 「公表する」
- raise money 「資金を調達する」
- seek a cure 「治療法を研究する」
- representation in the media 「メディアで表現すること」
- reflect the reality 「現実を映す」
- there is disagreement 「意見の相違がある」
- applaud 「拍手を送る、称賛する」
- depiction 「描写」
- honor 「高く評価している」
- work into 「うまく組み入れる」
- storyline 「ストーリー展開」
- quote ~ as saying 「～が～と述べたと伝えられている」

- informative Web site 「情報提供するウェブサイト」
- associate ~ with 「～を関連付ける」
- manslaughter 「傷害致死, 過失致死」 ⇔ murder 「意図的な殺人」
- do a disservice to 「人にひどい仕打ちをする」
- a gifted jazz pianist 「才能のあるジャズピアニスト」
- after all 「やっぱり」
- ○habitat 「生息地」
- outburst 「爆発」
- range 「範囲」
- swelling 「誇張」
- helpful 「役に立つ」
- faulty 「誤った」
- reliable 「信用できる」
- unavailable 「利用できない」
- adapt 「適合させる」
- blame 「とがめる」
- exclude 「除外する」
- praise 「称賛する, ほめる」
- ridicule 「ばかにする」
- onset 「徴候」
- bystander 「傍観者」
- public figure 「有名人」
- it has been decided that ~ 「～は決まりました」
- be convinced 「納得する」
- I'm getting used to ~ 「～に慣れてきました」
- hearing aid 「補聴器」
- prescribe 「処方する」
- She wasn't much of a tennis player. 「彼女はテニスは下手だった」
- get somebody down 「誰かを悲しくさせる」
- later on 「後で」
- cough and sneeze 「咳とくしゃみ」
- leak 「漏れる」
- urine 「尿」
- sigh 「ため息をつく」
- waterworks 「泌尿器」
- play up 「問題を引き起こす」

- I was about to mention that. 「今言おうとしていました」
- call on 「頼む」
- down the road 「この道の向こうに」
- defiant tone 「反抗的な口調」
- social service 「福祉サービス」
- come round 「やって来る」
- if I can help it 「できるなら」
- Meal on Wheels 「食事宅配サービス」
- get somebody wrong 「正しく理解しない, 勘違いする」
- be most likely to do 「～しそうである」
- quit the job 「仕事をやめる」
- physical strength 「体力」
- marital status 「配偶者関係」
- evidence 「証拠」
- patient's personal history 「患者個人の病歴」
- hearing aid 「補聴器」
- consult 「診察してもらう」
- letter of introduction 「紹介状」
- considerate 「思いやりのある」
- on the whole 「全体として」
- inquiry 「質問, 問い合わせ」
- feel frustrated 「いらいら感じる」
- medical condition 「病気」
- look down on 「軽蔑する」
- perishable goods 「腐りやすい商品」
- in the last two years 「この二年間で」
- at the head of the table 「テーブルの上座に」
- give the first toast 「最初の乾杯の音頭を取る」
- carriage 「輸送, 運送」
- casualty 「大惨事」
- coincide 「同時に起こる」
- be considered 「～とみなされる」
- inferior to 「～よりも劣っている」
- in terms of ~ 「～の観点から」
- feature 「特色となる, ~を呼び物とする」
- proposal 「提案」

- adapt 「適応する」
- alternate 「交互に起こる」
- achieve 「達成する」
- attach 「取り付ける」
- molecule 「分子」
- identical atom 「同一の原子」
- chemical property 「科学的特性」
- rate of growth 「経済成長」
- mature economy 「成熟経済」
- reach a compromise 「妥協に至る」
- amounts 「金額」
- restration project 「回復計画」
- credit 「大学での修得単位」
- study-abroad 「留学プログラム」
- transfer 「移転する」
- transferable 「移行可能な」
- proud 「誇り高い」
- respectable 「立派な」
- suspicious 「疑わしい」
- tragic 「悲劇的な」
- vulgar 「低俗な」
- abandon 「見捨てる」
- befriend 「友となって助ける」
- conquer 「征服する」
- cooperate 「協力する」
- insignificantly 「わずかに」
- proportionately 「釣り合って」
- unfortunately 「不幸にも」
- occasional 「時折の」
- instantaneous 「瞬間的な, 即座の」
- slight 「わずかな」
- pupil 「瞳孔, 瞳」
- instinctively 「本能的に」
- confronted by ~ 「～に直面する」
- contract = become less or smaller 「収縮する」
- discharge 「排出する」

- expand 「広がる」
- shrink 「縮む」
- twinkle 「きらきら光る」
- feed on 「～によって与えられる」
- harmed by 「被害を受ける」
- in need of 「～を必要として」
- short of 「不足して」
- share of expenditures for selected categories 「選ばれたカテゴリーに対する支出の割合」
- bar chart 「棒グラフ」
- compares 「比較する」
- allocated ~ to 「～に割り当てる」